



かいぶらり語りセミナー

弥生寄席

一落語

数寄家 すきや

邪頭丸 じゃずまる

二落語

墨亭 ぼくてい

河童 かつぱ

三色物

紫紺亭 しこんてい

圓夢 えんむ

四落語

目白亭 めじろてい

愛狂 あいきよう

五大喜利

山梨落語研究会
のメンバー
*司会 墨亭 ぼくてい
河童 かつぱ

日時：平成27年3月1日（日）

午後1時30分～3時30分

場所：山梨県立図書館 2階 多目的ホール

定員：120名（申込不要） 参加無料

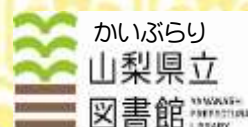


問い合わせ：山梨県立図書館 総務企画課企画振興担当

〒400-0024 甲府市北口2-8-1

電話:055-255-1040 FAX:055-255-1042

E-Mail:shinko@lib.pref.yamanashi.jp



数寄家 邪頭丸でございます。

昭和47年。山梨市に生まれる。

東京農工大学の落語研究会に所属していたが、卒業後はその過去を隠しながら生活。

しかし元落研ということが圓夢代表にばれてしまい、山梨落語研究会に参加。現在に至る。

墨亭 河童でございます。

東京都江東区の出身。都立隅田川高校落語研究会で落語を始める。山梨に住んで30年、再び人前で落語を演じることはないだろうと思っていたが、縁あって山梨落語研究会の旗揚げから参加し、新たな仲間との活動を楽しんでいる。「日本笑い学会」の会員でもあり、笑について様々な角度から学びたいと考えています。

紫紺亭 圓夢でございます。

学生時代は、後輩である三宅裕司や立川志の輔らと全国の施設を慰問。長男 万年堂あにきとの親子会が好評。

「桜座」が毎月発行している「桜座スクエア」にコラムを連載中。

明治大学落語研究会OB、山梨落語研究会代表。

目白亭 愛狂でございます。

学習院落語研究会OB。落研時代より、人間国宝だった故柳家小さん師匠とのお弟子さん達に指導を仰ぐ。社会人になってTBSの「素人寄席」に合格の都度出演し故桂文楽師匠におほめをいただく。また三味線の端唄を愛し、落語のみならず三味線も披露する。いろんな会で好評を得ています。